

2021

9.21(火)—11.14(日)

開館時間:午前9時30分—午後5時(入館は午後4時30分まで) 休館日:月曜日

主催:神奈川県立近代美術館、神奈川新聞社

特別協力:町田市立博物館 助成:芸術文化振興基金



かながわ
教育月間

観覧料:一般700円/20歳未満と学生550円/65歳以上350円/高校生100円

*中学生以下と障害者手帳等をお持ちの方(および介助者原則1名)は無料です。

*ファミリー・コミュニケーションの日(毎月第1日曜日:10月3日、11月7日)は、18歳未満のお子様連れのご家族は、割引料金(65歳以上の方を除く)でご覧いただけます。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、同日の会話を楽しむ日「オープン・コミュニケーションデー」は中止します。

*その他の割引につきましてはお問い合わせください。

■今後の状況により変更する場合があります。最新情報とご来館に際してのお願いは美術館ウェブサイトにてご確認ください。

神奈川県立近代美術館 鎌倉別館
The Museum of Modern Art, Kamakura Annex

Iwata Toshichi, Hisatoshi and Itoko

The Pioneers of Japanese Modern Glass Art from the Collection of Machida City Museum

岩田 色ガラスの 世界

町田市立博物館所蔵



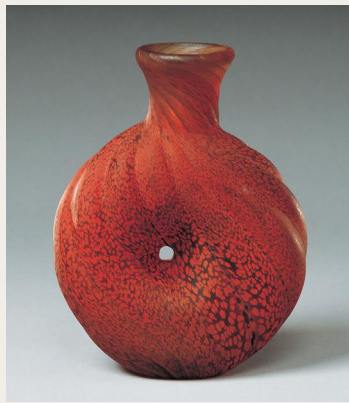
The Museum of
Modern Art,
Kamakura &
Hayama
神奈川県立近代美術館

岩田藤七・久利・糸子



上:岩田藤七《貝「波の響」》1976年 下:岩田藤七《貝》(部分) 1962年 | 町田市立博物館蔵





岩田 色ガラスの 世界

町田市立博物館所蔵

岩田藤七・久利・糸子



1	2	3	4
5	6		
7	8		
9			

- 1—岩田藤七《鳥》1938年
- 2—岩田藤七《瓶》1969年
- 3—岩田藤七《水指「あじさい」》1975年
- 4—岩田藤七《水指「墨染」》1974年
- 5—岩田藤七 ガラス作品のスケッチ、1974年頃、個人蔵(前期展示)
- 6—岩田藤七《貝》1962年
- 7—岩田久利《コンボート》1983年
- 8—岩田久利《花器》1982年
- 9—岩田糸子《飾皿》1984年

5以外は町田市立博物館蔵
*スケッチブックは前期(9月21日-10月17日)・後期(10月19日-11月14日)で展示替えをいたします。

近代ガラス工芸の礎を築いた岩田藤七(1893-1980)。宙吹き技法によるやわらかな造形に、鮮やかな色彩をまとわせた作品で知られます。昭和のはじめ、ガラスの生産といえば実用品や切子などが一般的でしたが、藤七は日本の伝統的美意識を引き継いだ大胆な造形を追求し、ガラス工芸を芸術の域に高めました。その長男・久利(1925-1994)は化学的知識を駆使した緻密で流麗なガラスの世界を作り上げ、久利の妻・糸子(1922-2008)は岩田工芸硝子株式会社を受け継ぎながら清新なガラスの大皿などを制作しました。本展では日本のガラス工芸を拓いた岩田家の作品を町田市立博物館のコレクションから約60点を紹介し、制作時のスケッチブックとともに展覧します。

藤七のスケッチブックには友人との交流や、美術展、日本舞踊、歌舞伎を鑑賞した際のスケッチなど日常生活が描かれ、人の営みや芸術に対する限りのない好奇心を見ることができます。また藤七は鎌倉を拠点とした文学者や美術家と親しく、1951年に開館した神奈川県立近代美術館とも長きにわたり縁がありました。当館のコレクションから、藤七の貴重な初期作品や、鎌倉に過ごした有島生馬(1882-1974)、山口蓬春(1893-1971)、小倉遊亀(1895-2000)の作品を取り上げ、彼らの交流をふりかえります。

【関連イベント】

連続講演会(県立社会教育施設公開講座・全5回)
「工芸」の可能性

- 第1回 | 皆川 明氏(ミナ ベルホネン デザイナー)
- 第2回 | 深澤直人氏(プロダクトデザイナー、日本民藝館館長)
- 第3回 | 齊藤晴子氏(町田市立博物館学芸員)
- 第4回 | 土田ルリ子氏(富山市ガラス美術館副館長)
- 第5回 | 吉田喜彦氏(陶芸家)

会場:鎌倉商工会議所会館 地下ホール
(鎌倉市御成町17-29) 鎌倉駅西口より徒歩5分

受講料:各回1,000円(任意の回数で申込み可能)
*要申込み(各回先着50名予定、定員に達し次第締切)
*日時と申込方法の詳細、その他関連イベントの最新情報は
追って当館ウェブサイトでお知らせします。

【新型コロナウイルス感染拡大防止のためのお願い】

- 発熱や体調不良がある方、過去2週間以内に、新型コロナウイルス感染症陽性とされた人との濃厚接触、入国制限や入国後の観察期間が必要な国・地域への訪問歴または当該在住者との濃厚接触がある方は、ご来館をお控えください。
- 入館時に手指を消毒し、マスクを着用してください(着用が推奨されない乳幼児や障害者へはご配慮をお願いします)。
- 混雑状況により、入場制限を行う場合があります。

【次回展】

「フィリアー今 道子」
2021年11月23日(火・祝)ー2022年1月30日(日)

【同時開催】

神奈川県立近代美術館 葉山 Tel. 046-875-2800
2021年9月18日(土)ー11月14日(日)
企画展「生誕110年 香月泰男展」
コレクション展「内なる風景」

【鎌倉別館への交通案内】

公共交通:JR横須賀線・江ノ島電鉄「鎌倉」駅下車徒歩約15分、または東口2番のりばから江ノ電バス(大船駅・上大岡駅・本郷台駅行、約5分)で「八幡宮裏」下車徒歩2分/JR「北鎌倉」駅より徒歩約20分、または江ノ電バス(鎌倉駅東口行、約5分)で「八幡宮裏」下車
車:横浜横須賀道路、朝比奈インターチェンジから鎌倉霊園を経由して鶴岡八幡宮前へ約5km
※駐車場はございません(身障者用を除く)。身障者用駐車スペースをご利用の方は、事前にご連絡ください。



神奈川県立近代美術館 鎌倉別館
The Museum of Modern Art, Kamakura Annex
〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-8-1 Tel.0467-22-5000
2-8-1 Yukinoshita, Kamakura, Kanagawa 248-0005
<http://www.moma.pref.kanagawa.jp>
@KanakawaMoMA

